

学びをあきらめない未来を、沖縄から。  
未来を担う沖縄の若者を応援します。

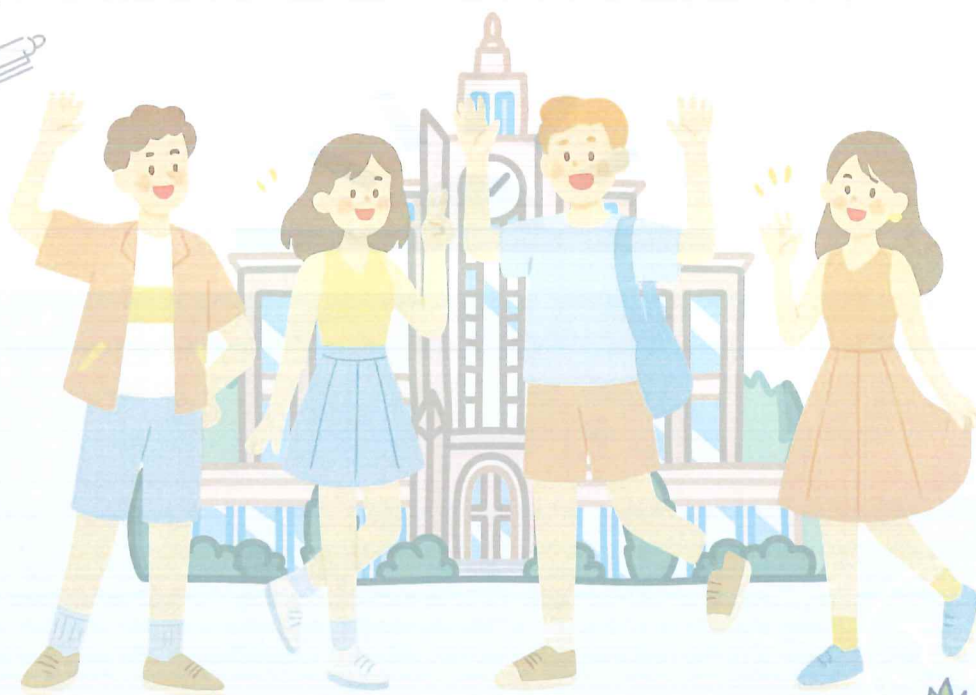
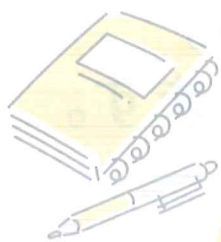


OKINAWA 

令和7（2025）年度  
沖縄に縁ある学生への奨学金募集要項



一般財団法人  
長嶺財団



1

理事長挨拶

2

財団概要

3

募集要項

4

お問い合わせ



## 未来を担う沖縄の若者を応援します

沖縄県は、豊かな自然や独自の文化・歴史を有する地域であり、多様な価値観や国際性を育む環境に恵まれています。その一方で、全国と比較しても経済的に厳しい家庭の割合が高く、大学等への進学率が依然として低い水準にあることが、長年の課題とされています。特に、県外への進学を希望する学生にとっては、学費だけでなく、住居費や生活費などの負担も大きく、経済的な理由により進学を断念せざるを得ないケースも少なくありません。

また、家庭や進学の事情により沖縄県外で生活をしているものの支援が必要な学生が多く存続します。こうした若者たちが、自らの能力を最大限に発揮し、学ぶ機会を得るためには、地域に根ざした継続的な経済的支援の仕組みが不可欠です。

当財団は、沖縄にルーツを持つ学生に対し、経済的支援を通じて修学の継続を後押しし、将来、地域や社会に貢献する人材の育成を目指すことを目的として設立されました。奨学金給付という形で、学びの意欲を持つ若者の挑戦を支え、教育の機会均等を実現することで、持続可能な社会の実現にも寄与したいと考えています。

当財団の活動を通じて、沖縄に縁ある若者が、自らの可能性を信じ、社会に羽ばたく力を得られるよう支援を続けてまいります。

# 2 財団概要

## (1) 法人概要

法人名	一般財団法人長嶺財団
理事長	長嶺 善憲
設立年月日	令和7（2025）年11月5日
住所	〒900-0012 沖縄県那覇市泊一丁目3番2号
URL	<a href="https://nagaminezaidan.org">https://nagaminezaidan.org</a>

## (2) 事業目的

当財団は、沖縄県における教育環境の格差及び経済的課題の解決に資することを目的とします。沖縄にルーツを持つ学生に対し、学業継続に伴う経済的負担を軽減するための奨学的支援を行い、教育機会の平等を実現するとともに、人材育成を通じて地域社会の持続的発展及び全国的な人材循環の促進に寄与することを目的とします。

## (3) 役員等名簿

理事長	長嶺 善憲	有限会社沖縄ゼネラル 代表取締役
理事	許田 洋	株式会社沖縄ヤマハ 代表取締役
理事	伊志嶺 匡	株式会社七和 代表取締役
評議員	宜保 文雄	株式会社レキオスホールディングス 代表取締役 兼 CEO
評議員	安里 政晃	社会福祉法人偕生会 理事長
評議員	上原（潮）結奈	那覇市議会議員
監事	國吉 健	本永税理士事務所 主任
監事	織部 久典	株式会社SRTコーポレーション 代表取締役

### (1) . 応募資格

当財団の奨学生となるものは、次のいずれにも該当しなければならない。

- ① 出願時点で、沖縄県に縁のあること（以下のいずれかに該当する者）
  - ア. 本人が沖縄県内に住民票がある者
  - イ. 保護者（※血縁関係の有無を問わない）のいずれかが沖縄県内に住民票を有する者
- ② 日本国籍を有し、国内の専門学校、大学または大学院（以下、学校という。）に在籍している者
- ③ 学業に意欲があり、かつ経済的な理由により修学の継続が困難な状況にある者
- ④ 将来社会に有益な活動を目指す者
- ⑤ 学業成績が優秀であること（下記のいずれかに該当すること）
  - ア. 在校生の場合、専門学校、大学または大学院入学時から直近までの学業成績において GPA（平均成績）が2.4以上であること
  - イ. 1年生で在学校の成績証明がない場合、高等学校における評定平均が3.5以上であること
  - ウ. 高等学校卒業程度認定試験の合格者であること
- ⑥ すべての給付期間（令和8（2026）年1月～12月）に在籍していること（学部生・大学院生ともに、給付期間中に卒業予定の最終学年の方は対象外となります。）

※血縁関係のない保護者とは…

里親（児童福祉法に基づく）、法定後見人（未成年後見人等）、児童養護施設等の職員など

### (2) . 奨学金

給付額 : 年額36万円（返還義務はありません）

給付期間 : 令和8（2026）年1月～12月

給付方法 : 月額3万円の12ヶ月分（36万円）を本人銀行口座に振り込みます。

### (3) . 応募期間

出願受付 : 令和7（2025）年11月10日（月）～12月26日（金）まで

一次選考 : 書類審査

二次選考 : 論文審査（※状況に応じ面接を行う場合があります。）

<論文テーマ> 『現在の進学先を志した理由、将来の夢・目指す職業像』について

- ① 400字以上、800文字程度
- ② 下記内容については、具体的に記載するようにしてください。

- ア. なぜ現在の進学先を選んだのか
- イ. 将来の夢及び目指す職業について

※二次選考の詳細は一次選考通過者のみにご案内いたします。

### (4) . 採用者数

採用予定人数は8名を上限とします。

採用の結果は、志願者へお知らせ致します。

但し、学校を経由して出願があった場合に限り、選考結果は学校にも通知致します。



## (5) . 応募方法

## 1. HPからの出願

## STEP 1

・当財団HPの募集要項へ  
(<https://nagaminezaidan.org/requirements/>)  
家族状況届、その他必要  
書式をダウンロード

## STEP 2

・Googleフォームより出願  
事項の入力し、「6. 応募  
書類」をアップロード

## STEP 3

・出願完了メールを受信し  
たら奨学金出願の受付は完  
了になります。

## 2. 願書の提出による出願

## STEP 1

・当財団HPの募集要項へ  
アクセスし願書をダウン  
ロード

## STEP 2

・願書(Excel)に志願者情  
報及び書類審査事項を入力

## STEP 3

応募書類一式を下記の住所  
宛に書類を送付ください。  
〒900-0012  
沖縄県那覇市泊一丁目  
3番2号  
一般財団法人長嶺財団  
事務局宛

※学校で取りまとめて出願される場合、出願方法は当財団HPの募集要項をご参照ください。

## (6) . 応募書類

1. 願書(顔写真貼付)もしくは家族状況届※様式は当財団HPよりダウンロードができます。
2. 学生証のコピー
3. 収入を証明できる書類(家計支持者の前年度分の源泉徴収票など)
4. 成績証明書(出願受付期間内に発行されたもの)
5. 下記の書類のうち該当するもの
  - ① 標準化GPA計算書(在校生/直近の学歴が大学等の1年生)
    - ・在校生の場合、大学入学時から直近までの学業成績において、GPA(平均成績)が2.4以上であること。
  - ② 学習成績の状況計算書(現在1年生で在籍校の成績証明書が取得できない場合)
    - ・現在1年生で、在籍校における成績証明書の発行ができない場合は、高等学校等における評定平均が3.5以上であること。
  - ③ 高等学校卒業程度認定試験合格証明書(1年生で該当する場合)
6. 住民票上の住所を確認するために必要な書類(下記参照)
  - ① 同一生計の家族全員について記載がある住民票
    - ア. 出願から3ヶ月以内に発行されたもの
    - イ. 単身赴任・学生等で住民票が別の場合は住民票をそれぞれ提出すること
    - ウ. 個人番号(マイナンバー)の記載されていない住民票を取得すること

出願受付：令和7(2025)年11月10日(月)～12月26日(金) 当日必着

### (7) . 一次選考基準

一次選考の選考基準は下記になります。

- ① 学業成績にて優秀な成績を収めているか
- ② 願書に基づき当財団の奨学金制度に志願した理由並びに品行等
- ③ 家計及び世帯状況

※選考内容の詳細はお答えできかねますのでご了承ください。

### (8) . 結果通知

選考結果については、当財団事務局から文書にて通知します。応募書類は返却できません。なお、応募書類に記載されている個人情報、個人情報保護に関する法律の趣旨に基づき、厳重に管理します。

(合格後提出書類)

合格となった場合、奨学金受領指定書及び預金通帳等振込先が確認できるもののコピーを提出いただきます。

- ① 奨学金受領指定書
- ② 預金通帳の店番号、口座番号掲載部分のコピー

### (9) . 奨学生の義務

(生活状況(中間)報告書及び終了報告書)

奨学金受給中に 1 回、生活状況(中間)報告書(指定書式)により学生生活等の経過報告を行ってください。

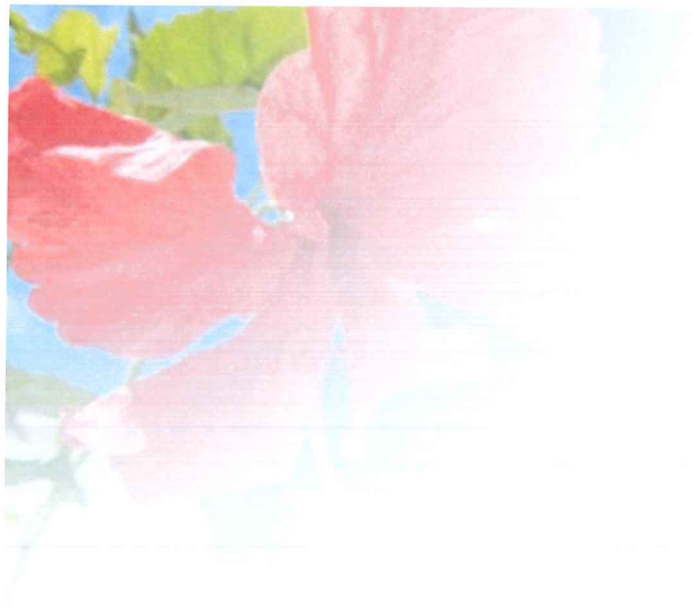
受給期間が終了したときは、終了後 1 か月以内に、終了報告書(指定書式)を提出して下さい。中間報告書又は終了報告書の提出がない場合は、給付済み奨学金の一部または全額の返還を求めることがあります。

また、提出いただいた内容の一部を個人情報 that 特定されない形にて当財団の活動報告としてHPに掲載させていただくことがあります。

### (10) . 奨学金の停止又は打ち切り

奨学生が次のいずれかに該当した場合は、奨学金を停止又は打ち切ることがあります。

- ① 傷病のため成業の見込みがないとき
- ② 素行が不良となったとき
- ③ 奨学金を必要としなくなったとき
- ④ 奨学金の使途が適当でないとき
- ⑤ 休学が適当でないとき
- ⑥ 退学したとき
- ⑦ 在学学校で処分を受けたとき
- ⑧ 願書ならびに届出の内容に虚偽があったとき
- ⑨ その他応募資格に定める奨学生としての資格を失ったとき



一般財団法人  
長嶺財団

4

## お問い合わせ

一般財団法人長嶺財団 事務局

〒900-0012 沖縄県那覇市泊一丁目3番2号

MAIL : [info@nagaminezaidan.org](mailto:info@nagaminezaidan.org)

URL : <https://nagaminezaidan.org>

(お問い合わせは上記メールアドレス宛にお願い致します)

